

浅口市 津波 土砂災害 ハザードマップ

(令和2年3月現在)



記載されている避難所は災害の種類や状況によっては危険な場合があります。危険を感じたら他の安全な場所へいち早く避難してください。

このマップは、岡山県がこれまでに行った津波浸水想定区域と土砂災害（特別）警戒区域の調査結果に基づいて、住民の皆さんの避難に役立つように作成したものです。

また、この図には危険箇所を示していますが、表示のない場所でも災害が発生するおそれがあります。市からの情報に注意し、危険を感じたら早めの避難を心がけましょう。

津波浸水想定区域について

この図は岡山県が平成25年3月に公表した「南海トラフ巨大地震（マグニチュード9.1）による津波浸水想定区域」をもとに作成したものです。津波のおそれのある場合は、いち早く高い所へ避難しましょう。津波は、南海トラフ巨大地震が発生すると約4時間後寄島地域に到達し、最大津波高は約3mになると予想されています。

津波のおそれのある場合は、いち早く高い所へ避難しましょう。

南海トラフ地震が発生すると、寄島地区における最大津波高は、約3mになると予測されています。

土石流

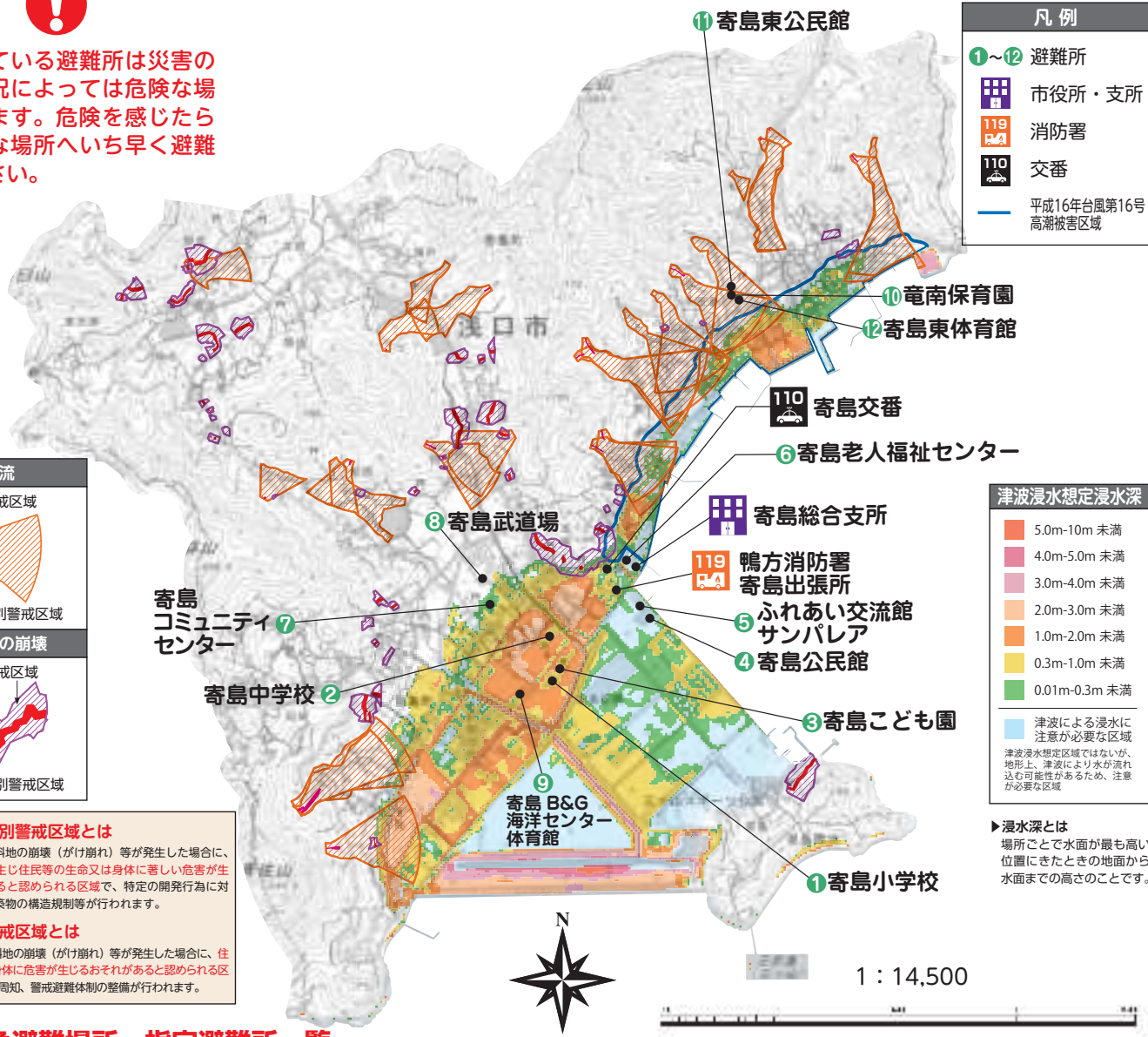
土砂災害警戒区域
土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊

土砂災害警戒区域
土砂災害特別警戒区域

▶土砂災害特別警戒区域とは
土石流や急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

▶土砂災害警戒区域とは
土石流や急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。



凡例

1~12 避難所

- 市役所・支所
- 消防署
- 交番
- 平成16年台風第16号高潮被害区域

津波浸水想定浸水深

- 5.0m-10m 未満
- 4.0m-5.0m 未満
- 3.0m-4.0m 未満
- 2.0m-3.0m 未満
- 1.0m-2.0m 未満
- 0.3m-1.0m 未満
- 0.01m-0.3m 未満
- 津波による浸水に注意が必要な区域

津波浸水想定区域ではないが、地形上、津波により水が流れ込む可能性があるため、注意が必要な区域

▶浸水深とは
場所ごとで水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さのことで。

指定緊急避難場所・指定避難所一覧

(注) 災害の状況に応じて順次開設します。

番号	施設名	電話番号	所在地	避難区分*		
				高潮	地震津波	土砂災害
1	寄島小学校	54-2035	寄島町16089-3	○	×	○
2	寄島中学校	54-2017	寄島町7551	○	×	○
3	寄島こども園	54-3925	寄島町16089-4	○	×	○
4	寄島公民館	54-2114	寄島町16091-23	○	×	○
5	ふれあい交流館サンパレア	54-3110	寄島町16091-23	○	×	○
6	寄島老人福祉センター	54-5114	寄島町16010	○	×	○
7	寄島コミュニティセンター	-	寄島町7703	○	×	○
8	寄島武道場	-	寄島町7676	○	×	○
9	寄島B&G海洋センター体育館	54-4841	寄島町7555-2	○	×	○
10	竜南保育園	54-2601	寄島町3203-1	○	○	×
11	寄島東公民館	54-5656	寄島町3203-1	○	○	×
12	寄島東体育館	-	寄島町3202-2	○	×	×

*避難区分：○=避難可 ×=避難不可

Q 「最大津波高」とはどこの高さのこと？

A 最大津波高は、大潮・満潮時の平均+発生した津波の高さのことで
津波の波長は非常に長く、浅い海岸付近に来ると波の高さが急激に高くなる特徴があります。

浸水の深さの目安（津波）

10m以上	3階建ての建物（或いは3階部分まで）が水没する
5m以上	2階建ての建物（或いは2階部分まで）が水没する
2m以上	外装材の半数が全壊する（3m以上だとほとんどが全壊する）
1m以上	津波に巻き込まれた場合、人的被害が出る
0.3m以上	避難行動がとれなくなる（動くことができない）